

# 平成29(2017)年度 私たちの村の予算

～村民との協働のむらづくりを目指して～



the most beautiful  
villages in japan

「日本で最も美しい村」連合

平成28年10月7日

佐井村は「日本で最も美しい村」連合への加盟が認められました。

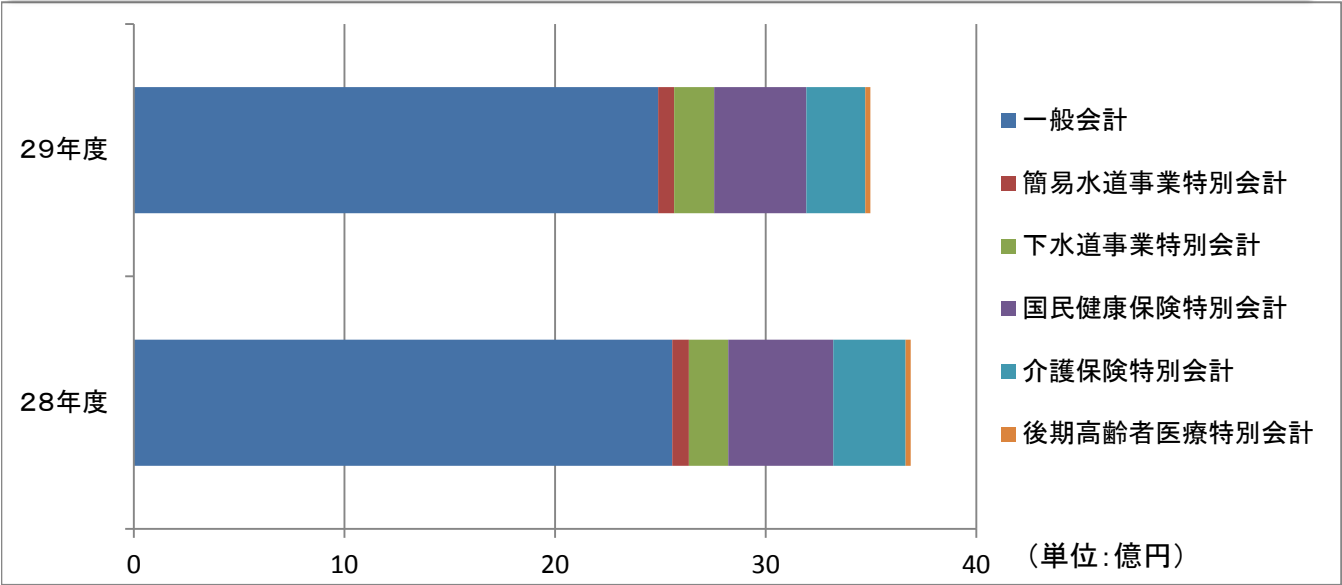
## 佐 井 村

# データで見る佐井村の予算(財政規模と一般会計の内訳)

平成29年度の佐井村の当初予算(一般会計と特別会計)は前年度に比べ、1億9,068万円の減額となる34億9,770万7千円になりました。

うち、一般会計は6,735万7千円の減額で、これは佐井中学校屋外運動場や高齢者生活福祉センターなどの大規模改修工事が終了し、普通建設事業費の減額が大きく影響したためです。平成29年度予算においては、引き続き、「佐井村創生」に向けた取り組みを展開しつつ、これからの村を支えていく子どもたちのため、子育て環境の整備および教育の充実にに向けた取り組みを進めるとともに、健全な財政運営に取り組ましますので、村民のみなさんのご理解・ご協力をお願いします。

予算総額 34億9,770万7千円(△1億9,068万円 5.2%減)



区 分		平成29年度予算額	平成28年度予算額	増減額
一 般 会 計		24億8,942万8千円	25億5,678万5千円	△6,735万7千円
特 別 会 計	簡易水道事業特別会計	7,643万8千円	7,956万6千円	△312万8千円
	下水道事業特別会計	1億8,943万3千円	1億8,642万3千円	301万円
	国民健康保険特別会計	4億3,738万9千円	4億9,875万8千円	△6,136万9千円
	介護保険特別会計	2億7,973万9千円	3億4,278万6千円	△6,304万7千円
	後期高齢者医療特別会計	2,528万円	2,406万9千円	121万1千円
合 計		34億9,770万7千円	36億8,838万7千円	△1億9,068万円

※ 「一般会計」は、福祉や教育などの基本的な行政サービスを行うための会計です。一方、「特別会計」は、介護保険や国民健康保険などの特定の事業を行うための会計で、法律や条例に基づいて設置しています。

## 歳入



### 依存財源

- 交付金など(2.0%)  
国に治めた税金の一部が一定のルールで交付されます。
- 村債(4.1%)  
建設工事など金額の大きな事業を行うときに借入します。
- 国・県支出金(20.4%)  
国や県から特定の事業に対して交付される補助金などです。
- 地方交付税(53.4%)  
標準的な村の財政規模を定め、不足するお金が国から交付されます。

### 自主財源

- 使用料及び手数料など(1.6%)  
ごみ処理手数料や村有財産の使用料などです。
- 諸収入(4.3%)  
各種貸付金の返還金や様々な事業の実費負担などです。
- 村税(6.2%)  
村民税や固定資産税などです。
- 繰入金(8.0%)  
不足するお金を基金(貯金)で補います。

## 歳出



- その他(19.5%)  
議会費、商工費、土木費、労働費、災害復旧費などです。
- 農林水産業費(5.5%)  
各種農林水産業振興費、漁港整備費などです。
- 教育費(7.0%)  
各小中学校の管理、奨学金貸付金などです。
- 消防費(8.4%)  
消防車両の整備、広域事務組合への負担金などです。
- 公債費(11.2%)  
村債(=借金)の返済です。
- 民生費(13.9%)  
福祉事業、保育所運営費などです。
- 総務費(17.0%)  
公共施設管理、電算処理費などです。
- 衛生費(17.5%)  
ごみ処理、健康づくり、簡易水道・下水道事業繰出金などです。

# データで見る佐井村の予算(特別会計の予算)

村には、一般会計の他に、特別会計があります。

特別会計は、簡易水道や下水道、国民健康保険などの特定の事業を行うために、財布を別にしてお金の出し入れをはっきりさせるもので、次の5つの特別会計があります。

## 簡易水道事業特別会計

住民の日常生活に欠くことのできない水道について、4地区（佐井、長後、福浦、牛滝）の簡易水道施設の適正な維持管理を行い、安定した飲料水の供給に努めます。

歳入	7,644万円	歳出	7,644万円
◆水道使用料など	4,082万円	◆施設の維持管理費など	2,646万円
◆国や県などからの補助金	67万円	◆遠隔監視装置更新に係る設計業務	230万円
◆一般会計からの繰入金	3,495万円	◆借入金の返済(公債費)	4,748万円
		◆その他(予備費)	20万円

## 下水道事業特別会計

生活雑排水などの河川、海などへの流入による水質悪化を防ぎ、衛生的な住環境、水洗化による清潔で快適な生活スタイルを進め、美しく豊かな自然を守り、潤いある快適な生活を創造するため、下水道施設（5施設）の維持管理に努めます。

歳入	1億8,943万円	歳出	1億8,943万円
◆下水道使用料など	1,290万円	◆施設の維持管理費など	4,837万円
◆国や県などからの補助金	1,100万円	◆牛滝地区下水道施設の修繕事業	2,050万円
◆一般会計からの繰入金	1億2,493万円	◆借入金の返済(公債費)	1億2,016万円
◆借入金(村債)	4,060万円	◆その他(予備費)	40万円

## 国民健康保険特別会計

村を保険者とする国民健康保険の運営（国民健康保険に加入している被保険者（健康保険・船員保険・公務員共済などの職域保険に加入している者を除く）に対する国民健康保険税の収納や保険給付など）に努めます。

歳入	4億3,739万円	歳出	4億3,739万円
◆国民健康保険税	7,728万円	◆保険給付費	2億1,953万円
◆国や県などからの補助金	3億2,626万円	◆後期高齢者支援金など	5,039万円
◆一般会計からの繰入金	3,380万円	◆介護納付金	2,380万円
◆その他	5万円	◆共同事業拠出金	1億1,233万円
		◆保険事業費	1,004万円
		◆その他	2,130万円

## 介護保険特別会計

村を保険者とする介護保険の運営（６５歳以上のすべての方を被保険者とする介護保険料の収納や、６０歳以上６５歳未満で一定の障がい有する方を含む被保険者で介護が必要となり介護認定を受けた方への介護給付など）に努めます。

歳入		2億7,974万円	歳出		2億7,974万円
◆介護保険料	4,435万円		◆保険給付費	2億5,074万円	
◆国や県などからの補助金	1億1,672万円		◆地域支援事業費	2,048万円	
◆支払基金交付金	7,558万円		◆その他	852万円	
◆一般会計からの繰入金	3,978万円				
◆その他	331万円				

## 後期高齢者医療特別会計

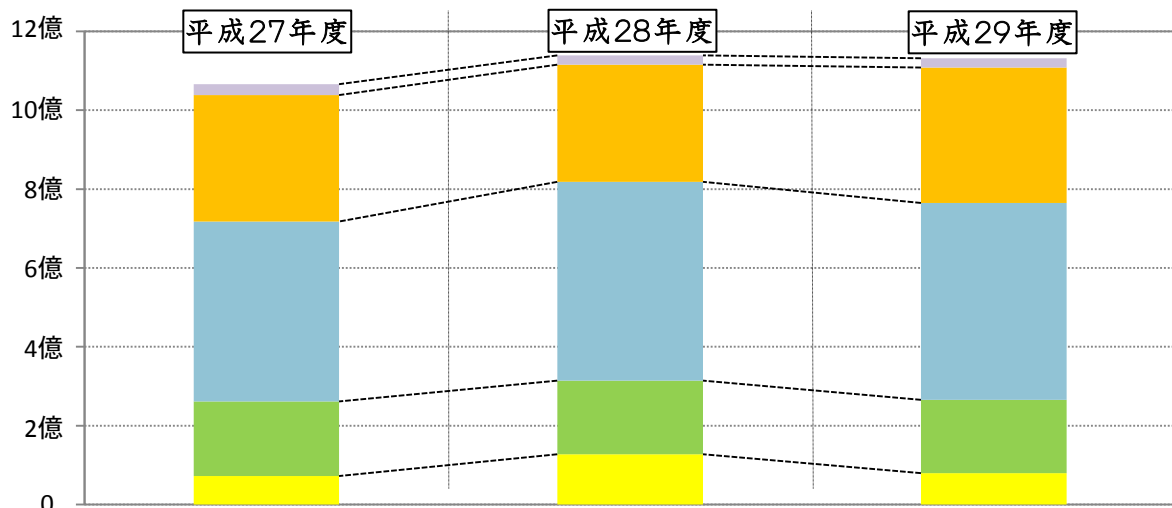
後期高齢者医療制度の運営（７５歳以上のすべての方と６５歳以上７５歳未満で一定の障がい有する方を被保険者とする保険料の収納など）に努めます。

運営は、県内４０市町村すべてが加入する青森県後期高齢者医療広域連合が行っています。

歳入		2,528万円	歳出		2,528万円
◆後期高齢者医療保険料	1,336万円		◆広域連合納付金	2,380万円	
◆一般会計からの繰入金	1,127万円		◆その他	148万円	
◆その他	65万円				

## 過去3年間の特別会計予算額の推移

(単位:億円)



後期	2,349万円	2,407万円	2,528万円
介護	2億9,647万円	3億4,279万円	2億7,974万円
国保	5億432万円	4億9,876万円	4億3,739万円
下水	1億8,614万円	1億8,642万円	1億8,943万円
簡水	1億2,805万円	7,957万円	7,644万円
合計	11億3,847万円	11億3,161万円	10億828万円



# 平成29年度に実施する主な事業(一般会計)

## 議会費

4,566万円

○議会だよりの発行

26万円

○村議会議員(7人・欠員1人)への  
報酬・手当など

2,741万円

## 総務費

4億2,420万円

### 村有財産の管理

○各地区集会施設の指定管理委託 188万円

○津軽海峡文化館(アルサス)指定管理委託  
2,228万円

○津軽海峡文化館(アルサス)改修事業  
432万円  
事業に係る実施設計業務を委託します。

### 交通対策

補助金名	交付先	補助額
佐井管内生活路線 維持費補助金	下北交通 株式会社	86万円
福祉・過疎地有償運送 事業運営費補助金	佐井村社会 福祉協議会	743万円
離島航路運行維持 事業費補助金	シーライン 株式会社	1,000万円

### 広報広聴活動の推進

○広報「さい」の発行 92万円

### コミュニティー活動の推進

○地区会・町内会への補助金 295万円  
今年度から行政連絡員・補助員への報酬分を含めた額が補助金となります。

### 地域情報通信関連事業

○地域情報通信(ICT)の活用・維持・管理  
1,531万円  
光ファイバ網を活用した告知端末および小型画像情報端末機の利活用の検討や維持管理を行います。

### 村税の徴収率の向上

○納税組合に対する報償金 93万円  
村税の徴収率向上のため、各納税組合の徴収額などに応じて、報償金の支払いを行います。

○納税貯蓄組合連合会運営補助金 20万円  
納税に関する理解の醸成および会の活動経費に対する補助を行います。

### 選挙事業

○各種選挙関連事業 158万円  
選挙管理委員会業務および村長選挙・村議補選業務などに要する経費です。

### むらづくり基本条例関連事業

○住民提案型支援事業補助金 200万円  
上限20万円の補助を10団体に対して行います。

### 企画関連事業の推進

○あおい環プロジェクト事業 1,275万円  
Sai ツーリズム構築推進事業や、ゆるキャラ「雲丹〜うんたん〜」などを活用した戦略的展開を進め、地域の活性化を図ります。

○佐井村「新しい販路」開拓事業 725万円  
新たな商品開発・異業種と連携した商品販売を進めるとともに活〆神経抜きをした魚の販路拡大と市場での評価向上を図ります。

○長崎大学水産学部交流連携事業 377万円  
長崎大水産学部の研修生派遣、出前講座の開催などを通じて学術的な知見の習得を図ります。  
また、最新の技術を取り入れた漁法などについての共同調査を行います。

○アルサス周辺賑わい創出事業 167万円  
観光拠点および青森一佐井間を走る高速艇「ポーラスター」の船便の発着地となっている津軽海峡文化館「アルサス」周辺の賑わいを創出するための事業に係る調査を行います。

○漁師縁組事業 2,261万円  
村の基幹産業である漁業の担い手不足を解消し存続させるため、村外から村に定住し漁師になる方へ準備資金を給付します。また、漁業現場で漁業経験者の指導の下、漁業に必要な技術・技能を学び、漁業への就業と定着を図ります。

○地域資源活用創業支援事業 344万円

○美しい村づくり関連経費 701万円  
日本で最も美しい村連合加盟に伴う、アクションプランの策定および総会・フェスティバルの参加などに係る経費です。

**民生費**

3億4,606万円

**施設の管理運営**

## ○社会福祉法人が行う事業

(社会福祉協議会運営補助金) 2,276万円  
法人運営のための事務的な経費を補助します。

## ○高齢者生活福祉センター管理運営委託

1,084万円

「あすなろ」の管理運営を社会福祉協議会へ指定管理委託します。

**高齢者への福祉**

## ○ほのぼのコミュニティ21推進事業 21万円

ほのぼの交流グループや民生委員と連携して、  
高齢者世帯の訪問などを委託します。

## ○老人クラブ活動等事業

123万円

敬老会の開催と老人クラブへの活動補助を行います。

**障がい者への福祉**

## ○障がい者の自立支援給付費など

9,089万円

障がい者および障がい児がその有する能力および適性に応じ、自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、必要なサービスに係る給付・支援を行います。

**衛生費**

4億3,686万円

**保健対策の充実**

## ○患者輸送事業 1,245万円

大間病院および川内病院までの交通手段を確保するため、患者送迎バスの運行委託を行います。

## ○各種予防接種の実施 949万円

## ○各種健(検)診事業 1,050万円

**子育て支援対策の強化**

事業名	給付額
乳幼児はつらつ育成事業	162万円
児童・生徒医療費給付事業	428万円

**環境保全・環境衛生への取組**

## ○佐井村斎場の運営 344万円

佐井村斎場の維持運営を指定管理者に委託します。

**街灯管理事業**

## ○防犯灯(街灯)電気料および修繕費 483万円

**青少年・児童への福祉**

## ○出産祝金支給事業 60万円

子どもたちの健全育成に資するため、第3子以降の出産時における経済的支援および定住促進を図ることを目的に出産祝金(対象児1人につき20万円)を支給します。

※出産時において2年以上前から村内に居住していることなどの要件があります。



## ○ひとり親家庭などへの医療費助成 100万円

## ○児童手当の支給 1,747万円

## ○佐井村保育所運営事業 4,520万円

社会福祉法人吉幸会が指定管理者として運営します。

**医療センター関係**

## ○佐井地区診療所運営費 2,109万円

佐井歯科診療所および福浦地区・牛滝地区の診療所に係る運営費です。

## ○下北医療センター負担金 754万円

**ごみ・し尿の収集処理**

## ○ごみ収集・処理事業 1億1,772万円

一般ごみの収集運搬や共同で設置している塵芥処理施設の運営負担に要する費用です。

## ○不燃物処理施設の管理運営事業 772万円

不燃物処理施設の適正な管理を行います。

## ○し尿処理事業 3,606万円

共同で設置している汚泥再処理センターの運営負担に要する経費です。

# 平成29年度に実施する主な事業(一般会計)

## 農林水産業費 1億3,696万円

### 農業の振興

- 原田集落中山間地域等直接支払制度事業 100万円  
生産条件の不利性を補うため、農地の斜度に応じて交付金を交付する制度です。
- 中山間地域総合整備事業 316万円  
下北北部地区にまたがる広域的地域を対象とした整備事業に取組むため県営事業負担金を負担します。

### 林業の振興

- 有害鳥獣対策 1,576万円  
農作物の被害防止のために、鳥獣被害対策実施隊やモンキードッグを活用し、サルの追払いや電気柵の設置を行います。また、ニホンザル保護管理専門員によるニホンザル捕獲を実施します。
- フォーレストパーク管理事業 453万円  
フォーレストパークの管理並びに施設の維持に要する経費です。

## 商工費 5,127万円

### 商工業の振興

- 共通商品券発行事業費補助金 150万円  
プレミアム付き商品券発行事業を今年度も実施します。
- 商工会育成およびイベント補助金 260万円
- 未来を変える挑戦資金に係る保証金 19万円  
創業や雇用の創出など、前向きな取り組みを行う中小企業を支援する特別保証融資制度で、この制度を利用する方への信用保証料を補助します。

### 観光の振興

- 観光案内業務委託 306万円  
観光案内業務を佐井村観光協会へ委託します。
- 仏ヶ浦管理運営事業 300万円  
仏ヶ浦の案内や清掃並びに施設の維持に要する経費です。

- 森林環境保全整備事業 648万円  
造林補助金を活用し、分収造林の整備を図るほか、平成24～26年度の人工造林の下刈り作業を行います。

### 畜産の振興

- 公共牧場管理委託 67万円
- 家畜導入事業 61万円

### 水産基盤の整備

- 水産物供給基盤機能保全事業 4,014万円  
青森県が行う牛滝漁港の機能保全事業に対する負担金の他、村が管理する矢越・長後の2漁港についても調査および修繕工事を行い、施設の長寿命化を図ります。

### 水産業の振興

- 水産振興事業補助金 3,270万円  
佐井村漁協が行う各種水産振興事業に対して補助を行います。

- しもきたTABIアシスト負担金 259万円  
下北半島の観光振興のため設立された団体で、パンフレット制作やホームページ運営、旅行商品の開発などを行い、おつ下北の魅力を発信します。
- 町村の魅力発信事業 220万円  
駅・空港などの交通ターミナル内での情報発信や本村の食材をPRするイベント「佐井村祭り」を開催します。

- 福浦の歌舞伎上演 40万円
- 願掛公園管理運営事業 469万円  
願掛公園の管理並びに施設の維持に要する経費です。

- 東北観光復興対策事業 638万円  
外国人観光客を呼び込むため、外国人観光客向け体験プログラムの開発等を行います。





## 土木費

8,930万円

### 道路や橋梁の管理・整備

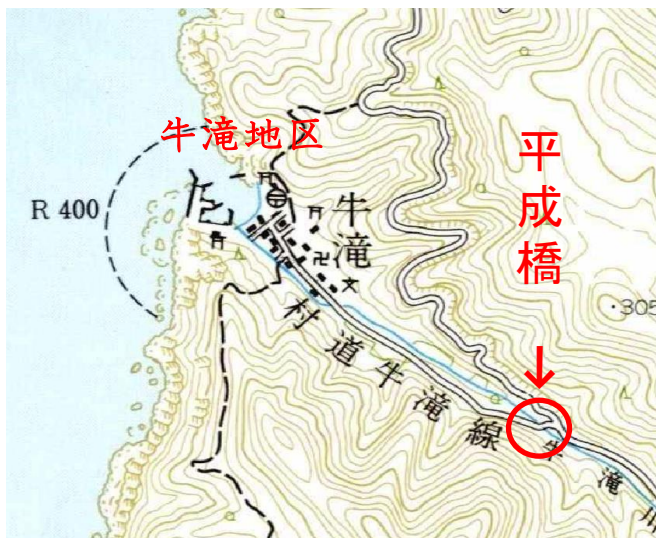
#### ○道路維持管理事業 453万円

村道の維持補修並びに併用林道の維持補修を行い、道路の維持管理に努めます。

#### ○橋梁長寿命化改修事業 5,344万円

現在使用している橋梁補修費のコスト削減と橋梁の延命化を図るため修繕工事を実施します。

今年度は村内16橋の定期点検と平成橋の補修工事を行います。



○仏ヶ浦駐車帯管理業務 52万円

○除排雪業務 858万円

### 急傾斜地対策

○矢越地区急傾斜地対策事業負担金 400万円

県直営事業負担金として事業費2,000万円の20%を負担します。

### 河川の維持・改良

○河川維持・改良事業 69万円

### 村営住宅の整備

○村営住宅の維持管理業務 130万円

例年の維持・管理に加え、古佐井村営住宅の給水設備などの修理・ボイラー交換を行います。

## 消防費

2億 924万円

### 消防への負担金

#### ○広域事務組合常備消防へ 1億7,904万円

市町村共同で行っている消防分署の費用負担です。負担金には、職員の人件費も含まれています。



#### ○広域事務組合非常備消防へ 2,120万円

佐井村消防団のための費用を負担します。

### 災害対策

○災害対策事業費 670万円

○防災訓練費 59万円



### 消防施設などの整備

○消火栓の更新・撤去 112万円

○屯所修繕費 59万円

# 平成29年度に実施する主な事業(一般会計)

## 教育費

1億7,278万円

### 学校教育・学校施設の充実

- 学校施設照明設備整備事業 3,072万円
- 学校諸費補助金(小・中学校) 61万円
- 英語、漢字検定受検料補助金 24万円
- 佐井中学校 ICT推進事業 537万円



- 各種大会派遣費の助成 87万円  
小中学生の各種大会参加派遣費へ助成を行います。

- 西目屋村・佐井村交流事業 24万円  
今年度は、西目屋村の生徒を佐井村が受け入れて行います。

### 文化財の保護

- 民俗文化財保存活用事業 470万円  
コミュニティ助成事業を活用し、矢越若者の会  
神楽御堂修繕事業へ補助を行います。

- 海峡ミュージアム運営事業 192万円  
施設の受付案内業務を委託します。

- 旧三上家住宅管理運営事業 340万円  
施設の受付案内業務を委託します。  
また、今年度は外壁などの塗装を行います。

### 公民館活動の充実

- 奨学金の貸付 600万円  
高等学校・大学などへの進学者に対する学費な  
どの負担軽減を図るため、奨学資金の貸付を行  
います。

- 外国語指導助手(ALT)の配置 492万円  
小学校高学年および中学生の英語力向上のため  
に、ALTを配置します。

- 学校活動支援事業 131万円  
スクールサポーターを配置して、学校活動を側  
面から支援します。

- 学習支援推進事業 268万円  
村で村費負担講師を雇用し、きめ細かく質の高  
い学習指導により、個性豊かな人格形成と学力の  
定着を図ります。

- 公民館活動業務 93万円  
各地区公民館活動や婦人講座の他、成人式を開  
催します。

### 社会教育の振興

- スポーツ団体への補助 166万円  
体育協会および県民駅伝競走大会実行委員会に  
対してスポーツ振興費補助金を交付し、スポーツ  
活動の振興を図ります。

- 放課後子どもプラン事業 150万円

- 三上剛太郎生誕祭関連事業 94万円  
赤十字思想普及のため、県内の児童生徒および  
一般の方を対象に標語を募集し、標柱を制作しま  
す。標語作品の表彰と合わせ記念式典を開催する  
予定です。

# 平成29年度新規事業

※表示単位未満は四捨五入

○未婚晩婚化対策事業 439万円  
佐井村内の独身男性を対象として結婚活動の機会を創出します。

○児童生徒医療費給付事業 60万円  
(うち高校生分)  
中学生までの医療費の助成に加え、今年度からは高校生分も対象となります。

○海岸漂着ゴミ清掃事業 318万円  
(財源は県支出金)  
佐井村管内の海岸に漂着ゴミの清掃業務および漂着船の処分を委託します。

○東北観光復興対策事業 638万円  
(財源は国庫支出金)  
平成28年度に実施した調査事業に基づき、体験プログラムの開発を行います。

○佐井中学校ICT推進事業 537万円

ふるさと佐井村応援基金（ふるさと納税により積み立てた貯金）を活用し、佐井中学校に大型テレビ、タブレット端末、校内LANを配備し、ICT教育を推進します。

○英語、漢字検定受験料補助金 24万円

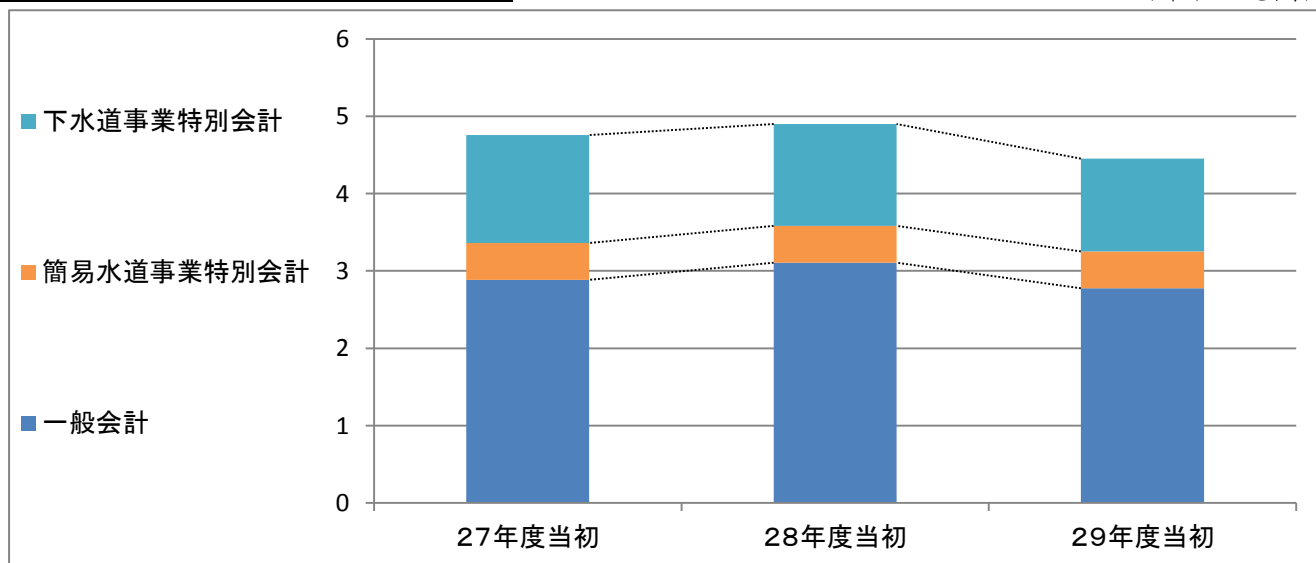
村内の小中学生を対象に英語検定と漢字検定の受験料を補助し、学力の向上を図ります。

○学校施設照明設備整備事業 3,072万円

村内の小・中学校の照明を消費電力の少ないLEDへ切り替える工事を行います。財源はすべて電源開発株式会社からの地域振興協力金です。

## 公債費(元利償還額)の推移

(単位:億円)



下水道事業特別会計	1億3,952万円	1億3,170万円	1億2,016万円
簡易水道事業特別会計	4,779万円	4,780万円	4,748万円
一般会計	2億8,844万円	3億1,060万円	2億7,776万円
合計	4億7,575万円	4億9,010万円	4億4,540万円

## 財政状況を表す3つの数値（平成27年度決算）

財政力指数：0.112

40市町村中38位（前年度38位）

### 財政力指数とは？

市町村のふところ具合を表すもので「1」を超える場合には、国から援助（普通交付税といい、国の税金の一部を収入が不足する自治体に割り振りするもの）が無くなります。また、数字が大きいほど余裕があることになります。

実質公債費比率：12.8

40市町村中24位（前年度26位）

### 実質公債費比率とは？

市町村の借金の返済額の財政負担の度合いを示すもので率の低い方が財政負担が低いことになります。この比率が18%未満の自治体は起債の発行に関し協議団体として自由に発行できるのに対し、18%以上の自治体は許可団体として県の許可が必要となります。また、25%を超えると原則として起債の発行が制限されます。

経常収支比率：88.1

40市町村中22位（前年度14位）

### 経常収支比率とは？

市町村の財政構造の弾力性を判断するための指標で、総支出のうち標準的な一定水準の行政サービスを行うため、常に必要とする経費（人件費や公債費、扶助費など）の割合です。指数が低い方がそれだけ余裕があり、新たなサービスをはじめたり、臨時の出費に対応できるということになります。

## 引上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）の用途について

平成26年4月1日より消費税（国・地方）が5%から8%へ引き上げられたことに伴い、地方消費税交付金の増収分については、その用途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

○本村の平成29年度一般会計予算における経費の充当状況は次のとおりです。

（歳入）地方消費税交付金の内、地方消費税引き上げ分に伴う増収分 15,793千円

（歳出）地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策の経費 211,199千円

（単位：千円）

区 分		予 算 額	財 源 内 訳	
			特 定 財 源	一 般 財 源
社 会 福 祉	児 童 福 祉	74,635	49,949	24,686
	母 子 福 祉	1,423	0	1,423
	高 齢 者 福 祉	24,876	69	24,807
	障 害 者 福 祉	84,836	62,363	22,473
	そ の 他	25,429	670	24,759
合 計		211,199	113,051	98,148
一般財源のうち地方消費税交付金（社会保障財源化分）				15,793